

妊娠中の方、授乳中の方へ

当院ではヨード系うがい薬（イソジン系うがい薬）を常用することをおすすめしておりません。うがいが必要な方は、他のうがい薬を使用するか水等で行いましょう。



これらのうがい薬は通常の使い方でも1日当たりのヨード摂取が1000 μ g以上となり(成人が毎日摂っても健康障害をもたらす危険がないとみなされる量は2200 μ g/日)、昆布・わかめ・海苔等食事からも摂ることが多い日本人は過剰摂取になりやすいという報告があることと、その中でもお母さんが過剰に摂り続けた場合に赤ちゃんが甲状腺機能低下症を引き起こす可能性があります。もちろん、過剰に摂りすぎたお母さんの赤ちゃんが全員そうなるということではなく、一度使用したことで妊娠、授乳をあきらめる必要があるということでもありません。一般的に広く使われているお薬なので、うがい薬だから安心と思うお母さんも多いのではと考えました。どうしてもうがい薬を使いたい時は、なるべくヨード製剤以外のうがい薬を使用しましょう。

ヨード系うがい薬の商品名を確認したい場合は薬剤師にご相談ください。

関連リンク: [先天性甲状腺機能低下症について（日本小児内分泌学会）](#)

2014年1月 坂総合病院 BFH 推進委員会

坂総合病院 産婦人科・小児科